

行政報告

産業部関係

【農林課】
県営担い手育成基盤整備事業の坊沢・蟹沢地区は、面工事の荒整地が完了し、橋木田・摩当・浦田地区は補完工のみとなっております。

綴子地区の基幹水利事業及びため池等は、9月上旬に発注予定となっております。また、中山間地域整備事業による打当農村公園及び農業集落道下小線改良工事の設計委託の発注作業を進めています。
地域林業の振興を図るため、旧町でそれぞれ民有林の新植・下刈・除伐等事業に嵩上げを行っていましたが、北秋田市民有林事業費補助金交付要綱を制定し、本定例会に統一した補助率で予算を計上しています。また、ふるさと林道惣内線改良工事（延長460m、幅員5・0m）は、8月に発注しており、工期は平成18年3月20日となっております。

【商工観光課】

市内中小企業者の金融対策としての中小企業振興資金（マルキ融資）の利用状況は、7月末現在で6件、2245万2千円となっております。
商業活性化総合支援事業（空き店舗等活用事業）は、7月末までに新規の認定はありませんが、昨年度からの賃借料補助継続分として10店舗が認定を受けています。
大太鼓の館に体験コーナー等を新たに設ける「大太鼓の館リニューアル業務」は8月下旬から着手し、9月30日の完成を目指して作業が進められています。

県から委託されている北秋田大野台工業団地の本年度の管理業務は、8月2日から着手し、本年度業務として企業立地未決定空き地の除草工16万5390㎡、伐木工3万7794㎡のほか側溝取替工事を予定しています。

建設部関係

【都市計画課】
北秋田市民病院（仮称）は、年度内に北欧の杜公園内の未利用地（県有地）を建設予定地として取得するため、病院予定区域を明確化するとともに

に、都市計画決定手続きを現在進めています。北欧の杜公園は合川都市計画区域の都市計画公園であることから、病院予定区域を公園区域から除外する必要があり、このため

都市計画公園区域の変更及び都市公園事業計画の変更を県が進め、これと並行して市は病院を都市施設とする都市計画決定を行うこととなります。病院建設構想を核とした都市基盤の形成を図るとともに、北欧の杜公園と併せた一体的な整備を推進していきます。



市営住宅整備事業は、上杉駅前団地に5戸建設予定ですが、国から内示があり次第、速やかに事業に着手します。
また、既存住宅は、引き続き適切な維持管理に努め良好な居住環境の確保を図っていきます。

【道路河川課】
道路維持費関係の発注状況は、排水維持工事5件、舗装・道路維持工事10件で、発注状況は74%となっております。
道路改良費関係は、湯口内線橋桁製作の繰越事業が完成

し、新たに橋桁製作の本年度事業分と同路線の旧橋解体設計業務委託を発注しています。
また、小様三枚線の新設改良工事のための測量設計業務を行なっています。

【水道課】
公共下水道事業の合川処理区は、合川浄化センターの完成に伴い、7月1日に松ヶ丘地区、川井地区及び合川駅前地区の一部、計60・84haについて供用開始を行なっています。

農業集落排水事業における工事の発注状況は、坊沢地区において県道の本復旧工事1件、西地区は、県道の本復旧工事及び処理施設の機械設備と電気設備機器の据付工事の2件を発注しています。

【水道課】
簡易水道事業は、小猿地区簡易水道の配水池等の電気計器盤等取替工事を発注しています。また、統合簡易水道整備事業は、合川地区（木戸石・大野台）で1519m、森吉地区（長野岱）で1388mの送配水管布設工事、阿仁担当簡易水道は、基幹改良事業として浄水管理棟（20・25㎡）消毒設備等の更新工事をそれぞれ発注し、工期内完成を目指して進めております。

消防本部関係

火災件数は、7月、8月は火災の発生がありません。救急出場は、200件で前年比47件の減となっております。事故種別では急病が131件で同13件の減、一般負傷が23

件で8件の減、転院搬送が20件で5件の減、交通事故が22件で14件の減となっております。全体の搬送人員は193名となっております。

教育委員会関係

【総務課】

文部科学省青少年の自立支援事業として、まどびの子ども自然村短期事業が開催されました。一期32名、二期32名、合計64名参加のもと、子どもたちに主体性や健やかな人間関係、自然体験や集団生活体験の機会を提供するとともに、都会の子どもたちとの交流をはかりました。

ずれもボイラー室）に疑わしい資材が使用されていたことから、その部屋を立ち入り禁止にするともに、成分分析を依頼しています。

【義務教育課】

登下校時の不審者対策など、子どもたちが安心して学習できる環境を整えるため、地域の協力によりスクールガード（学校安全ボランティア）が配置され、夏休み明けから始動しています。

学校教育では、児童生徒が我が国に伝わる伝統や文化に触れることにより、関心や理解を深め、豊かな心を育む事をねらいとしたモデル事業に、阿仁中学校が国立教育政策研究所から委嘱されました。

学校教材に使用されているアスベスト調査の結果、理科実験用石綿付き金網の現有数がまとめられ、小・中学校8校で99枚（小学校6校・89枚

住民の交流が行なわれました。
【スポーツ振興課】

7月30日、31日の両日、平成17年度北秋田市・北秋田郡中学校新人バスケットボール大会兼第11回合川招待小・中学校バスケットボール大会が合川体育館で開催されました。大会には、県内外から小学校の部8校、中学校の部13校が参加し熱戦を展開しました。

【国体準備室】

8月4日、秋田わか杉国体北秋田市実行委員会設立総会が森吉コミュニティセンターで開催され、北秋田市の恵まれた自然とまごころと創造力を結集し、心のふれあいを深める大会を目指すことを基本方針に、大会の成功に向けて73名の委員を委嘱しました。
国体施設整備事業として、アーチェリー競技場整備造成工事を8月上旬に発注し、12月上旬の完成を目指しています。



小中学校の施設におけるアスベスト使用調査の結果、森吉中学校と合川西小学校（い

